

中四国の空港で初！ 空港カーボン認証（ACA）を取得

広島空港は、国際空港評議会（ACI:Airports Council International）によるカーボンマネジメント認証プログラム「空港カーボン認証（ACA:Airport Carbon Accreditation）」においてレベル1を取得しましたのでお知らせいたします。

空港カーボン認証（ACA）の取得においては、中四国地方の空港では初めて、国内では7空港目の取得となります。（2026年3月取得時点）

広島空港を運営する広島国際空港株式会社（以下「HIAP」）では、航空輸送を支える社会インフラを安定的に提供するとともに、地球環境への配慮を重要な経営課題の一つと位置付け、これまで脱炭素化に向けた基盤づくりとして省エネルギーの推進および再生可能エネルギーの活用に取り組んでまいりました。

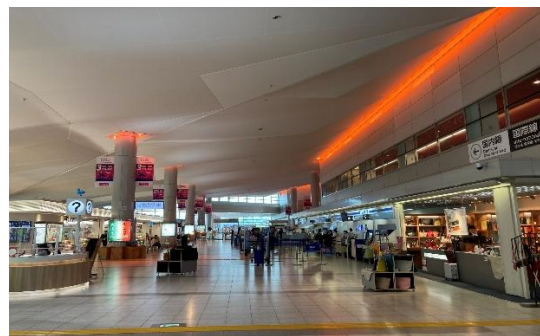
今後も気候変動問題への対応は、将来にわたり空港の持続可能性を確保するうえで不可欠であり、空港運営に伴い発生する温室効果ガス（CO₂など）排出量の継続的な把握と管理を行いながら、設備更新や運営改善を通じた排出削減を計画的に進めてまいります。

【これまでの HIAP の取組み】

- ・ターミナルビル、エプロン、駐車場における照明の LED 化
- ・航空障害灯等の屋外照明設備における LED 化
- ・空調設備における省エネルギー機器の導入
- ・空港駐車場における大規模カーポート型太陽光発電設備（PPA 方式）の導入及び全量自家消費による再生可能エネルギー活用



カーポート型太陽光発電設備



ターミナルビル照明 LED 化

CERTIFICATE
of ACCREDITATION

Valid until 25th March 2027

This is to certify that **Airport Carbon Accreditation**, under the administration of Environmental Minds, confirms that the carbon management processes at

HIROSHIMA INTERNATIONAL AIRPORT
Implemented by Hiroshima International Airport Co., Ltd.,



have earned the accreditation of **LEVEL 1**, in recognition of the airport's actions to address its carbon emissions, as part of the Global airport industry's response to the challenge of Climate Change.


Stefano Baronci
Director General
ACI Asia-Pacific & Middle East


Panagiotis Karamanos
Programme Director
Environmental Minds

空港カーボン認証 (ACA) レベル 1 認証書

※空港カーボン認証 (ACA)

空港カーボン認証 (ACA: Airport Carbon Accreditation) とは、世界の空港の管理団体である国際空港評議会 (ACI: Airports Council International) による空港の温室効果ガス (CO₂ など) 排出量の管理・削減に向けての取組み状況进行评估、認証する国際的なカーボンマネジメント認証プログラムです。取組みの進捗に応じて、レベル 1、レベル 2、レベル 3、レベル 3+、レベル 4、レベル 4+、レベル 5 の 7 段階の認証レベルが設定されています。

日本国内では、成田国際空港、東京国際空港、中部国際空港、関西国際空港、大阪国際空港、神戸空港が ACA のレベル 4 認証を取得しています。

※ACA レベル 1

ACA レベル 1 とは、空港の温室効果ガス (CO₂ など) 排出量の正確な把握に基づく報告書の作成と温室効果ガス (CO₂ など) 排出量削減に関する取組み方針の公開の検証によって認証が与えられます。カーボンマネジメントの第一歩として上位レベルへのステップアップの基盤構築として排出量を把握するものです。

【本件に関するお問合せ先】

広島国際空港株式会社 広報担当 TEL : 080-5105-2550 (平日 9:00~17:00)